

山行報告書

京都田辺山友会

報告者 佐坂茂美

山名	鎌ヶ岳	山行名	夏山トレ②			
ルート	御在所山の家ー登山口ー三ツ口谷分岐ー（長石尾根）ー鎌ヶ岳ー武平峠					
山行日	2015年7月12日	天候	曇り後晴れ			
参加者	リーダー：佐坂 サブリーダー：中田 男性：山口、山下、上田(昌)、秋月、中島、峯岡、金本、樋口、守口、坪田、小川、赤松、 広瀬、坂部、西川 女性：河野、倉光、上田(秀)、大林、玉井、上田(美)、徳田、江平、伊藤、岡本 合計：28名					
ルート概略図	コースタイム					
	地名		時：分	地名		時：分
	新田辺駅	集		武平トンネル駐車場	着	14:00
		発	6:00		発	14:15
	一の谷御在所山の家	着	8:10	新田辺駅	着	17:00
		発	8:41		発	
	三ツ口谷分岐	着	10:15		着	
		発			発	
	鎌ヶ岳山頂	着	12:00		着	
		発	12:40		発	
	武平峠	着	13:53		着	
発				発		

山行報告

夏山トレ①が雨天の為に中止となり、2回目の当山行の申込者はキャンセル待ち2名を含む30名となりました。実28名の参加者を3班体制とし、各班の班長、副班長には山行部員、記録係には比較的会員歴の浅い3名、救急担当には救助隊3名の布陣での山行としました。準備体操は鈴鹿スカイラインを往來する車に注意しながら路側帯で実施。



取付き地点が曖昧だったため、駐車場から数十メートルを往復し登山口を確認。入山後早速の渡渉が待ち受けておりましたが、どうにか無事に全員渡ると、いよいよ急登の開始です。



長石尾根の急登では、各班それぞれに凡そ30分毎に水分補給の休憩をとりながらも蒸し暑さは堪えました。が、時には谷風の涼の恵みを受け、風化した砂礫土の登攀後どうにか山頂を極めました。



昼食後、予定した下山道・長石谷コースを登ってきた人から、「谷筋は危険だ。岩場で滑落し受傷した」との報告を受け急遽下山ルートを実平峠に下るコースに変更した。夏山トレーニングが目的であるこの山行でコースタイム・わずか40分の平易なコース選択に躊躇はしたが参加者の安全を考えルート変更を決定した。このルートは短路ではあるが鎖、フィックスロープ、ザレ場、ガレ場もある岩稜下攀のトレにはなったかもしれませんが。「ラクー!!!」も「スリップ」もありました。登攀時の「脚ツリ」もありましたが、夏山参加希望者を含む総勢28名は無事(?)に下山出来ました。帰路はトイレや喉の渇きを癒すための仕入れの為にコンビニ立ち寄り無事に帰着しました。



これから始まる本格的な「夏山シーズン」。安全山行を望みながらの「暑ーいトレ山行」でした。記録をおねがいた各班の担当者の記録を参考までに報告します。今回はチェックポイントが少なく、苦勞されたかと思えます。有難うございました。

班	場所		時刻
②	一の谷御在所山の家 中道登山口	発	8:41
	水分補給		9:13
	水分補給		9:44
	長石尾根 三ツ口谷 分岐		10:15
	水分補給		10:24
	水分補給		11:11
	鎌ヶ岳山頂	着	12:00
		発	12:40
	水分補給		13:05
	武平峠	着	13:53
武平峠駐車場	着	14:00	

班	場所		時刻
①	松井ヶ丘バス停	発	6:30
	四日市インター出口	発	7:47
	登山口駐車場	着	8:10
	長石谷登山口	発	8:50
	弥ヶ岳 (802m)	着	9:56
	岳峠	着	11:38
	鎌ヶ岳 (1161m)	着	11:56
		発	12:34
	武平峠	着	13:50
	武平トンネル駐車場	着	14:00
		発	14:15
近鉄新田辺駅	着	16:50	

班	場所		時刻
③	松井山手	発	6:20
	中道登山口	着	8:10
		発	8:45
	長石尾根入口	発	9:04
	鎌ヶ岳	着	12:00
		発	12:35
	武平峠	着	13:49
武平峠トンネル出口	着	14:00	

ヒヤリハット : なし
 写真提供: 坂部さん

久しぶりに夏山トレーニング登山「鎌ヶ岳」に参加して

平松 昇

長い間、山に入っていない。大丈夫なのか？でもトレーニングに参加しなくては夏山は無理だろうな。説明会にも出席せず、トレーニングの日程も合わず、園上さんに無理をお願いして、夏山参加にこぎ付けたが……。諦めるしかないか？。諦めかけた時に、頼んでいた、シフト変更がOKになった。12日の日曜日は休み、その代わり、8日と15日は出勤してくれとのこと。……受けるしかない。長いこと行っていない夏山に参加するためには、4月頃から、働いている会社が忙しく、6,7月は本当に休ませてくれません。社内の最高齢者の私をもこき使います。運送業やダンボール業界が忙しくなることは、景気が回復している証拠なので、歓迎はするのですが、老体に鞭打って働くにも限界がありますね。

ということでのトレーニング登山です。鎌ヶ岳は既に5回ほど登っています。御在所からの縦走が多いですが、鎌への取り付き後は距離も短いこともあり、大変な山との印象はありませんでした。今回は参加することが目的で、なんとか皆さんに付いて行ければ良しとしよう。

駐車場に着くと、すごい量の車と若者達の群れ、群れ。いやー驚きです。服装も一変しています。山ガールや、ボーイのオンパレード！新鮮でした。今や巻きスカートやショートパンツが常識なんですね。スパッツをせずに靴の中に小石や小枝が入りこんだら大変だろうなと老年の登山者は思っています。

取り付きの入口が分かりづらかったが、無事に長石谷登山口に。長石谷から長石尾根を経て、山頂へのルートとのこと。予備知識もなく参加したが、車中での説明やmapの配布は有難かった。私には初めてのルートで結構、距離、高低差もある。一班でいざ出発。

悪いとは思いましたが、久しぶりの自分を試してみたくもあり。いつの間にか先頭を歩いています。いやー暑い。風がない。汗でずぶ濡れ状態。やはり、準備はきちっとしなければいけませんね。よじ登り、ガレ場あり、甲斐駒のトレーニングには最適かな。そういえば、以前の愛犬メロとも2回ほど此処に来ているが、必死に登っていたな。今のカレンには無理か？……連れて来たいな。霊山の時は、途中から足が痛いと言ってリュックから出てこようとしなかったな。などと思いめぐらしながら、なんとか最後のガレ場を登りきった。

久しぶりの山行は無事終える事ができました。本番は明日からです。毎日、毎日働いて、そして山に入れることは格別な喜びです。定年後2年ほど遊びましたが、軟弱な身体になり、糖尿もどうしようもないほど悪化してしまいました。体を動かしていることは良い事なんですね。今後も、山は続けたいと思うこのごろです。

鎌ヶ岳山行に参加して (2015.7.12)

上田 美織

例会参加は半年ぶりくらいで、原稿依頼されびっくりしています。鎌ヶ岳は数年前、春に雪が山の陰に残っている時に参加させていただきました。その時も入口が分かりにくかったことを覚えています。

今回もリーダーの適切な指示で山に入ることができ一安心しました。頂上手前のガレ場が印象的な山でしたが、今回は蒸し暑くて風がないのには困りました。多めの飲み水が役に立った山行でした。

前回頂上直下で食事をしたときに、誰かが崖の途中で水筒の蓋を落とされたことを思い出しました。中島さんの機転でザイルを使い無事回収されたのです。

要所要所、前回の山行を思い出しながらの楽しい山行でした。帰りはリーダーの機転で安全に武平峠に降りてこられたのは、適切な判断だったと思います。

山に入る前にあった行方不明の人の看板、頂上で出会ったけが人など、近場の山でも危険はいっぱいあるのを自分の中でもう一度確認した山行でした。

リーダーの方、虫よけスプレーを下さった方、みなさんありがとうございました。